

2020 年 7 月 20 日

「リアル・マドリード・ファンデーション・フットボールスクール 東京晴海校」開校に向けた契約締結のお知らせ

NTTアーバンソリューションズ株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 中川 裕）、NTT都市開発株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 辻上 広志）は、このたび晴海4丁目敷地において、一般社団法人グローバル・フットボール・マネジメント（本社：東京都足立区、代表 増田 稿平）と、リアル・マドリード公式サッカースクール「リアル・マドリード・ファンデーション・フットボールスクール東京晴海校（以下、リアル晴海校）」の開校（2021 年 4 月予定）に向けた定期借地契約を締結し、事業連携に合意しましたのでお知らせいたします。



写真提供：一般社団法人グローバル・フットボール・マネジメント

■リアル晴海校開校の背景

当グループ（NTTアーバンソリューションズ株式会社、NTT都市開発株式会社）は、地域社会が抱えるさまざまな課題と向き合い、NTTグループがもつ不動産・ICT・エンジニアリングなどのリソースを最大限に活用することで、各都市がめざす個性豊かで活力ある街づくりを推進しており、「スポーツ」や「教育」「文化芸術」といった分野は、魅力的な街づくりに欠かせない重要な要素であると考えております。

一般社団法人グローバル・フットボール・マネジメントは、サッカー、スペインリーグの強豪リアル・マドリード C.F. が設立した財団、リアル・マドリード財団とスクール事業に関する日本国内独占ライセンス契約を締結しており、現在日本全国に5校（東京、埼玉、神奈川、千葉、愛知）を開校しております。

両者はスポンサー契約（2019 年 10 月ニュースリリース）に基づき、新たなサッカースクールに関する意見交換を実施し、このたび、NTTグループの有する「最先端 ICT ソリューション」と、リアル・マドリード財団の有する「リアル・マドリードの指導理念」を掛け合わせた「リアル晴海校」を開校することで合意いたしました。

レアル晴海校では、選手個人ごとの身体能力・バイタルデータの収集・分析や、映像データを用いたプレー解析、戦術指導環境等が整備された高付加価値なスクールを検討しております。NTTグループのICTソリューションとレアル・マドリード財団の指導理念により、新しいスポーツの指導・育成方法の発展に貢献してまいります。

■計画概要

スクール名称：レアル・マドリード・ファンデーション・フットボールスクール東京晴海校

所在地：東京都中央区晴海四丁目 103 番 1 号（登記表示）

開校時期：2021 年 4 月（予定）

土地所有者：NTT都市開発株式会社、大成建設株式会社

■計画位置図

